

図書館だより

— 新入生歓迎号 —

第49号 平成22年4月8日
香川高等専門学校高松キャンパス図書館
TEL (087) 869-3813
FAX (087) 869-3948

新入生のみなさんへ

図書館長

河野 通弘



新入生の皆さんご入学おめでとうございます。香川高専高松キャンパスの図書館は皆さんにはどのように映っているのでしょうか？

図書館は知の拠点とか情報の宝庫とか、いろいろと形容されますが、そんな難しいことは考えなくて、好きな本や雑誌、DVDやCDがたくさんそろっているところで、学校のなかでいつでも利用できる場所だとおもっていただければ十分です。もちろん勉学に必要な高度な専門書も数多くそろっています。もし希望の図書がなければ、皆さんのほうから図書館にリクエストしてください。本校では学生の皆さんからの要望で取り揃えた本がたくさんあります。ここはとても気安いところです。

昨年ふと目にした新聞の記事がいまでも心に残っています。その記事の方は、若い時、どういふいきさつなのかはわかりませんが、絶望の淵に立

たされ、気がついてみるとある街の図書館のなかで、何気なく手にした本で救われたとおっしゃっていました。その方がなぜ絶望していたのか、手にしたのはどのような本だったのか、はいった図書館はどのような図書館だったのか、はわかりません。でも、普段何気なくみえる建物のなかで、人によっては、また状況によっては、おおきなドラマが生まれるものだと思います。本校の学生になってそこまで絶望されると困りますが、ちょっとした悩みや困ったことがあるとき、ふと立ち寄った図書館で、なにかいい気分になったとか、気分が楽になったとか、もしそうならば、図書館としてはそれだけでこの上もないお褒めだとおもいます。平凡な建物であっても、存在するだけで、その役割をはたしているのかもしれない。

さて、本校の図書館で、あるいは本校キャンパスで、皆さんが何に出会い、何を感じ、どう過ごされるのでしょうか。春秋に富む皆さんのことです。おせっかいはしないようにしますが、図書館はちょっとした心よりどころになるかもしれません。皆さんをお待ちしています。

(ここの・みちひろ)

修了生から

図書館と僕

建設工学専攻科修了生 多田 達弥



いらっしゃいませ。平成21年度図書館代表(自称)を務めました多田と申します。皆さんがこの記事を読むころには、僕はもうこの学校にはいないと思いますが、悲しまないで読んでください。

僕は図書館のアルバイト学生として、日々皆さんが快適かつ安全に図書館を利用できるよう尽力してきました。が、実はあまり本が好きではありませんでした。買ったことのある本はマンガばかりで、とにかく絵がないとダメ。活字ばかりの本なんてとてもじゃないけど読む気になれませんでした。そのため、本科在学中はほとんど図書館を

利用したことがありませんでした。しかし、専攻科生になり、図書館バイトを始めてから本たちと過ごす日々を送りました。お互いを癒し合い、傷つけ合い、2人の距離はあっという間に近づいていきました。そして2年という月日が経ち、本への愛着は高まりました…が、小説等を読むには至りませんでした。

皆さんはぜひ僕が愛した本たちを読んであげてください。ついでにCDやDVDも利用してください。私事を長々と語ってしまいましたので、詳しい図書館の利用方法は今のスタッフさんから聞いてください。皆さんが本と良い関係を築けることを願っています。

(ただ・たつや)

卒業生から

機械工学科卒業生 双田 慎二



「卒業生から」ということで一言、「もっと本を読みましよう！」…とまあ言ってみただけですが、皆さん本は好きですか？「Yes」な人も「No」な人も学生でいる間は、できるだけ多くの本に触れてみてほしいです。社会に出るからは、読書の時間は意外と取れないものです。

それに、本を読むということは、自分の中に他人の価値観や世界観を取り込み、自分の中で新しい価値観、世界観ができるということです。それは、エンジニアに必要な「新たな発想」というものを生み出すのにとっても有効な手段だと思います。

なので、本が好きな人は、今まで読まなかったジャンルに手を出してみるのも意外な発見があっていいと思いますよ。

そして、本があまり好きでない人は「このタイトル気になるなあ」ぐらいの本を見つけて、読んでみてください。直感で結構すごいですから、意外とはまっちゃうかも知れませんよ？それに、高専の図書館はいろんな本がありますから。

あと、皆さんにひとつだけお願いがあります。途中で読むのを諦めないで下さい。最後まで読んでやっと著者の「伝えたいこと」というものが見えてくる本はたくさんあるからです。

最後になりましたが、「それでは、よい読書生活を！」
(そうだ・しんじ)

読書のすゝめ

電気情報工学科卒業生 矢野 正人



読書、本を読むこと。これを嗜好するひとを読書家や読書人と云い、中でも特別の非常人を書痴と云います。書痴は往々にして蒐集狂でもあり、その部屋は既読未読問わず本の山が多数築かれています。つまり部屋は片付かず懐は暖まらない、書痴とはそういうひとたちです。

彼らはなぜそこまでして本を漁るのか。

その原衝動は斯く述べられましょう。

「凄まじい一冊を読まねばならない」

それは抗えない衝動です。一度や二度の決定的な出逢いのせいで、書痴なるひとは新しい刺激を読まなければならない体質になってしまったのです。まるで中毒、読書中毒。

さて、自分も読書好きの端くれでありますから、非常の引力を持った作品に出逢った経験もあります。紙幅が足りないので、出来る限りでタイトルだけでも紹介しようと思えます。

左巻キ式ラストリゾート@海猫沢めろん、ジュラシック・パーク@M・クライトン、氷菓@米沢穂信、たったひとつの冴えたやりかた@J・ディミトリーJr、ジウ@誉田哲也、六番目の小夜子@恩田陸、ななつのご@加納朋子、空の境界@須奈きこの、海がきこえる@氷室冴子、神狩り@山田正紀、天帝のはしたなき果実@古野まほろ、神様のパズル@機本伸司、時砂の王@小川一水、ドグラ・マグラ@夢野久作、クビキリサイクル@西尾維新、サマー／タイム／トラベラー@新城カズマ、Self-Reference ENGINE@円城塔、砂の本@ボルヘス、Alice@川崎康宏、裸者と裸者@打海文三……エトセトラ。ネットで検索→書店で気に入ったのを買ってみる、とかから貴方のめくるめく読書ライフが始まるかもしれませんよ!! では!!

(やの・まさと)

制御情報工学科卒業生 鵜池 翔太



自分がこの五年間で図書館を利用してきた目的といえば、レポートの資料を探すことと勉強のために利用してきたことくらいだ。しかし、卒業するにあたって思い返せばもっと利用すべきだったと思う。

高専の図書館にそろっている資料はかなりの質、量を誇っていると思う。レポートに資料をもっと利用すれば、もっと質のいいレポートが作成できたと思う。他にも勉強するには冷暖房が整っており、さらには静かであるため、勉強には素晴らしい環境が整っていると思う。

と、ここまで学業の面ばかり推してきたが、娯楽の面でもかなりの本があると思う。高専の図書館では、ブックハンティングという各クラス予算が1万円で図書委員が好みに本を買ってきて図書館に置いてもらえるというシステムがあり、比較的新しい小説や他にも既に絶版になっている古い小説もある。自分もそうだが、大抵の人は夏休みの課題に出る「千ページ読破記」で小説を借りてるだろう。しかし、これからは月に1冊程度のペースでもいいので、様々な小説を借りてほしい。

(うのいけ・しょうた)

「図書館と私」

建設環境工学科卒業生 岩瀬佳奈子



香川高専の図書館のよいところは、ほしい本を高確率で購入してくれるところです。私は、卒業研究で建築関係の資料が必要でしたが、専門書は市販では数千円するものばかりでした。そこで、図書館の蔵書を調べたところ、香川高専では専門外にも関わらず、幅広く専門書を揃えており、驚きました。また、図書館では足りなかった本は、リクエストカードに欲しい本を書くことによって、時間はかかりますが、手に入れることができました。そして、卒業研究に使用する本は、3月以内借りることが出来るので、よく返却することを忘れてしまう私にとってとても便利でした。

また卒業研究以外においても、授業の調べ物や実験のレポート作成、テスト勉強など、様々なシーンで図書館を利用させてもらいました。そして、雑誌やDVDも揃っているので、勉強以外でも楽しむことが出来ました。

在校生、新しく入ってくる一年生の皆さん、高専生活をよりよいものにしていくためにも、ぜひ有効に利用してもらいたいです。

(いわせ・かなこ)

本等との出会い

ブッダさいこう！

一般教育科 田口 淳



昨年秋、私はある方の葬儀に参列した。その帰りにご遺族の方から会葬礼状を頂いたが、いつもそこにあるはずの「清め塩」がなかった。その代わりに葬儀場が作成した説明書が、礼状に添えられていた。

『清め塩』は殆どの葬儀で会葬礼状に挿入され、なかば習慣化されてきましたが、仏教の教えに照らし、これを廃止することに致しました。仏教では、生と死は一つであると教えています。また、葬儀は、愛するものとも、必ず別れなければならないという事実（愛別離苦）を、真正面から受け止め、わが身を見つめ直す厳粛な儀式です。仏教では、決して『死』を『穢れ』とすることは、ありません。従って、死を『穢れたもの』として『お清め』する『清め塩』を廃止することにした次第でございます。何卒、以上の主旨をご理解賜りますようお願い申し上げます。合掌

この文章を読んだとき、「清め塩」の慣習を廃止したこの葬儀場の決断に、私は感動を覚えた。そして、改めて仏教について学んでみたいと思った。そもそもブッダは何を悟り、何を目指していたのか。それを再確認したい衝動に駆られ、ブッダに関する書籍をいくつか手に取った。『ブ

ッタのことば』（中村元訳、岩波文庫、1984年）、『人間ブッダ』（田上太秀著、第三文明社・レグルス文庫、2000年）『ブッダは、なぜ子を捨てたか』（山折哲雄著、集英社新書、2006年）等々。

仏教では、「生も歡喜、死も歡喜」と説かれる。「生が喜び」であることは容易に理解できるが、「死も喜び」であるとはすぐには理解しがたいところである。仏教では、生命あるものすべて「生死流転」は避けることができないことであり、人間が睡眠によって明日へのエネルギーを蓄えるように、「死」を次なる生への充電時間であると考えた。したがって、「死」は決して「穢れ」として忌むべきものではなく、生と同じ「恵み」なのである。その恵みを活かして、最高の状態で新たな使命をもって生まれ出て、自他ともの喜びや価値を生み出す人生が再び始まるのである。したがって大事なものは、知恵を働かせて、今この瞬間をどう自分らしく輝いて価値的に生きるかである。そこに、すべてのことが喜びと感じられる強さが生まれるのである。ブッダの教えが「知恵の宗教」と呼ばれる所以もそこにある。

人生に疲れたとき、将来に希望を見いだせないとき、目の前の壁に負けそうになったとき、そんなときこそブッダに関する書物を手に取り、実相をわきまえて、自身の生き方を振り返ってみてはどうだろうか。

(たぐち・じゅん)

時間を有効に使おう

建設環境工学科 渡辺 一也



私は、大学生になるまであまり活字の本は読んでいなかった。もちろん、マンガはたくさん読んでいたが、そんな私が本を読むようになったのは大学生になり、移動が多くなった時からである。移動の時に暇なのは嫌なので、本（マンガ）を持って行っていたが、マンガだとすぐに読み終わってしまう。そんな時に、大学の先生に勧められた本が「銀河英雄伝説」である。これは文庫版で全20巻にもなるSF小説である。一冊一冊が読み応えのある話であり、続きが読みたいという気分させるシリーズである。それ以来、本を読むことにハマり、今では移動の際には5冊程度の本を持ち歩くようにしている。年間では、読み返すものをいれて100冊以上になる。（論文を読めと言われそうですが・・・）特に、ジャンルなどを決めていく訳ではないが、SFを中心として読んでいくことが多い。また、CDではないがたまにジャケット（挿絵）買いをするときもある。

さて、ここで幾つかお勧めの本を紹介しようと思う。まずは、「されど罪人は竜と踊る」、「戦う司書シリーズ」。これらの本は私が今まで読んだ本と毛色が違った。今までは

割とハッピーエンドと言うか納得の行く様な話が多かったが、ハッピーとは逆の描写が多い。特に、最初は嫌悪感を覚える事が多いかもしれない（一部、グロテスクな表現もある）。しかし、読み進めると人間の醜い部分や希望の持てる点などが強調されてくる。どちらもライトノベル（定義は様々ある）に分類され、挿絵も綺麗である。分量としては、両者ともかなりの冊数となっている。

次に勧めるのは、「帝都探偵物語」シリーズである。これは今のところ一番のお気に入りのシリーズである。探偵ものと言うと推理小説を思い浮かべるかもしれないが、これは推理と言うよりは人の感情を中心に描かれた物語である。また、帝都という大正時代に郷愁を感じる（平成の人には縁遠い時代かもしれませんが）。こちらもシリーズと言うことで外伝を含み13冊が刊行されているが、人造人間や人狼、吸血鬼、恐竜、ジキルとハイドなどみんなが知っているキャラクターが敵として出てきます。出てくる武器もモーゼルと言った軍用拳銃などの普段は耳にしないものが多数出てきます。

お勧めしたい本はまだまだあるのですが、誌面の都合と言うことでまたの機会に。皆さんも電車での移動やバスでの移動で本を読んで時間を有効に使ってみては如何ですか？

(わたなべ・かずや)

私の推薦する図書

橋をめぐる
いつかのきみへ、いつかのぼくへ
橋本 紡 (文芸春秋)

あなたは今悩んでいる事がありますか？この本は悩みをかかえた人達が一步を踏み出すきっかけを見つける物語です。それだけ？と思うかもしれませんが、けれど、それだけだからこそ深く考えさせられる事があるのだと私は思いました。

4年M組 中川 夏希

全訳「武経七書」①「孫子」「呉子」

守屋 洋 (プレジデント社)

一度は耳にしたことがあるであろう「孫子」「呉子」を翻訳・解説してくれたこの一冊。日常で何かの目標に、またそれを成し遂げるための助言に、そして軍を指揮する時の参考に。覚えておいて損はしません。これを機に、兵法を学んでみませんか？

4年E組 木村 公祐

システム開発の基礎

アイテック情報技術教育研究部編著
(アイテック情報処理技術者教育センター)

基本計画、設計、コーディング、テストといった一連のソフトウェア開発手法について、紹介した本です。ソフトウェアを開発する際に、いきなりコーディングを行ってしまうと、多くの場合、失敗します。ソフトウェア開発の基本を押さえる意味で必読の一冊です。

電気情報工学科教員 村上 幸一

眠れなくなる宇宙のはなし

佐藤勝彦 (宝島社)

古代の宇宙観から現代の宇宙論まで、「宇宙」の考え方に関する歴史がわかりやすく解説されています。大変読みやすい文章ですので、就寝前に宇宙に思いを馳せながら読んでみてはいかがでしょうか。人生の価値観が変わるかもしれません。ちなみに著者は香川県坂出市出身の宇宙物理学者です。

機械工学科教員 小島 隆史

トコトンやさしいエネルギーの本

山崎耕造 (日刊工業新聞社)

現代社会を生きる私たちにとってエネルギー問題は避けることができない課題です。本書は難解になりがちな各種エネルギーに関する諸知識を丁寧に解説した一冊です。地球温暖化防止のためにも一度読まれてはいかがでしょうか？

機械電子工学科教員 相馬 岳

家族を守る斜面の知識

～あなたの家は大丈夫？～

土木学会地盤工学委員会斜面工学研究小委員会編(丸善)

本書は、「知っておきたい斜面のはなし」の第2弾として出版されたものです。一般市民にも読みやすくをコンセプトに、写真等を多く取り入れてあります。特に「斜面のプロ」が書いたコラムは、専門家にも役立ちます。斜面の近くで暮らす日本では、必見の書でしょう。

建設環境工学科教員 向谷 光彦

中学生からの哲学「超」入門

竹田青嗣 (ちくまプリマー新書)

「物事をきちんと考える」ことは生きていく上でとても大切なことだが、本当に難しい。だいいち、「きちんと」というのがどういうことなのか分からない。この本は、この難しい作業の入り口に巧みに導いてくれる。

一般教育科教員 高橋 宏明

ドラことば 心に響くドラえもん名言集

小学館ドラえもんルーム編(小学館)

「ドラえもん」の名言集を集めた本です。「道をえらぶということは、かならずしも歩きやすい安全な道をえらぶってことじゃないんだぞ。」というドラえもんの言葉には、少しドキッとさせられます。

電気情報工学科教員 村上 幸一

山頭火句集

種田山頭火、村上 護編 (ちくま文庫)

こころや情景を自由な律で表現した彼の句はまるで清流のごと、泥道のごと、朱い空のごと、鐘の音のごと心に沁みる玄妙な律に満ちています。歩き乍生きたひと、山頭火の句には彼の憧憬と苦悶と歡喜、その魂が鮮やかに刻まれています。最高の律を是非。

AS1 矢野 正人

『県民性』やっぱり!大事典

ハイパープレス (青春出版社)

狭いようで日本は広い! 47都道府県のお国自慢や方言などのキーワードを軸に、各地の県民性を楽しく解説した一冊です。本書によれば香川県人は「日本の地中海が育んだ『箱庭気質』」と紹介されていますが、いかがでしょうか？

機械電子工学科教員 相馬 岳

虐殺器官

伊藤計劃 (早川書房)

普段あまりSFを読まないのですが、本書にはすっかりはまってしまいました。物語は9・11テロ以後のテロとの戦い、内戦、民族虐殺などの影に現れるジョン・ポールという人物と「虐殺器官」をめぐって進みます。普段SFを読まない人にもお勧めします。

機械工学科教員 吉永 慎一

島津 義弘

江宮隆之 (学習研究社)

今回私が推薦する図書は、江宮隆之さんが書かれた島津義弘です。この本は、これが本当の島津義弘なんだなと思えるくらい内容の濃い本です。戦国時代に興味のある人や、初めて戦国物を読む人にもおススメです。

4年C組 大西 慎也

EQ～こころの知能指数

ダニエル・ゴールマン (講談社)

おなかをすかせた小さい子にマッシュマロを見せ「今食べてもいいけどもう少し待たせたらもうひとつあげる」と言ったとき、待つことができる子は社会的適応力が高い。IQを高めるよりは、このようなEQを高めることの意味を説いた本であり、学生には特に勧めたい。

電気情報工学科教員 本田 道隆

**誰が上手いこと言えといった
2ちゃんねるの笑える話**
2ちゃんねる新書編集部(ぶんか社)

誰がうまいこと言えといった。今晚のおかずからなんとかうんとか、巨大掲示板「2ちゃんねる」における笑い話。珍妙で上手に返しやツッコミ、思わず「誰がうまいこと言えといったwww」と言ってしまうような面白さ。一度、手にとってみては？

3年M組 井上 健太

海の鳥・空の魚

新着

鷺沢 萌 (角川文庫)

20編のショートストーリーが収められた、鷺沢萌の短編集。一つの物語が10ページくらいで終わるので、テンポよく読むことができます。登場人物一人ひとりの、人生の瞬間を上手く切り取っていて、短いながらも、一編読み終えるごとに感動があります。第一編「グレイの層」が、去年の国語の教科書に載っていて少し嬉しかったです。おすすめは「ほおずきの花束」「アミュレット」「星降る夜に」

4年S組 川田 直美

私の推薦する図書

交通事故防止の人間科学〔第2版〕

松永勝也編 (ナカニシヤ出版)

交通事故による日本だけでも社会的な損失は3兆円を超えて、世界では年間約50万の人命が失われている。事故防止のため自動車の改良や道路の改善がされた現在でも、交通事故のうち約90%において運転者の注意不足によって発生したと分析があり、青少年の交通事故防止のために本。

建設環境工学科教員 松原 三郎

ライブ・イン・ロンドン(CD)

レナード・コーエン

ジャンルとしてはシンガーソングライターになるのだろうが、その枠を大きく超えた偉大なミュージシャンの最新ライブ。この人の詩も曲も歌も恐ろしくらしいの訴求力を持っていて、いろいろな意味でお子様向けの音楽ではないが、深い音楽を味わってみたい人はぜひ。

一般教科教員 高橋 宏明

■第2回ブックハンティング本紹介

書名	分類記号	著者名	書名	分類記号	著者名
やさしい基本情報技術者講座	007.6	高橋麻奈	殺してもいい命	913.6	秦建日子
クラッカーの教科書	007.63	嶋崎 聡	バカとテストと召喚獣6.5	913.6	井上堅二
死ぬかと思った1,2,3,4	049	林 雄司	嘘つきみーくんと壊れたまーちゃん5,6	913.6	入間人間
やる夫	049.1	ワニブックス	僕の小規模な奇跡	913.6	入間人間
夢事典	145.2	レディ・ラビス	チッチと子	913.6	石田衣良
面白いほどよくわかる太平洋戦争	210.75	太平洋戦争研究会	大伝説の勇者の伝説5,6	913.6	鏡 貴也
名将名言録：一日一言	281.04	火坂雅志	Secret files：絆	913.6	神永 学
ロリコン：日本の少女嗜好者たちとその世界	367.9	高月 靖	あなたの空は何色ですか	913.6	加藤咲子
基礎物理学演習1,2	420	永田一清	地球保護区	913.6	小林めぐみ
技術士第一次試験「基礎・適性」科目キーワード700	507.3	Net-P.E.Jp	僕とヤンデレの7つの約束	913.6	みかづき紅月
技術士第一次試験基礎・適性科目完全解答	507.3	オーム社	水臈の如き沈むもの	913.6	三津田信三
図説銃器用語事典	559.1	小林宏明	首無の如き祟るもの	913.6	三津田信三
オールカラー軍用銃事典	559.1	床井雅美	厭魅の如き憑くもの	913.6	三津田信三
ICE FACE? アイスに顔を作り隊?	596.6	鈴木恵子	どちらかが魔女	913.6	森 博嗣
ハッピーサンドイッチ=Happy sandwich	596.63	おおつぼほまれ	トーマの心臓	913.6	萩尾望都
コーヒーの事典	596.7	田口 護	ダブル・ファンタジー	913.6	村山由佳
風の谷のナウシカ	726.1	宮崎 駿	遥かなる水の音	913.6	村山由佳
本格折り紙：入門から上級まで	754.9	前川 淳	ナインの契約書1,2,3	913.6	二階堂紘嗣
久石譲ピアノ名曲選：ワランク上のピアノソロ	763.2	久石 譲	煙突の上にハイヒール	913.6	小川一水
さだまさしピアノ・ソロ・アルバム：やさしく弾ける	763.2	さだまさし	平面いぬ。	913.6	乙一
アコースティックギターパーフェクトマスター	763.55	澤田卓也	くもはち：偽八雲妖怪記	913.6	大塚英志
地獄のメカニカル・トレーニング・フレーズ	763.99	小林信一	ステーションズ：少女再殺全談	913.6	大槻ケンヂ
ロックギターパーフェクトマスター	763.99	澤田卓也	ロッキン・ホース・バレリーナ	913.6	大槻ケンヂ
ボーカル上達100の裏ワザ	767.1	福島 英	ゴスロリ幻想劇場：大槻ケンヂ短篇集	913.6	大槻ケンヂ
日本人の知らない日本語	810.4	蛇蔵	華鬼4	913.6	梨沙
バンドラ3,4	910.5	講談社	夜明け色の詠使い10	913.6	細音 啓
現代若者方言詩集：けばっば、ちゅら日本語	911.56	浜本純逸	チューバはうたう：mit Tuba	913.6	瀬川 深
シュガーダーク：埋められた闇と少女	913.6	新井円侍	ミサキラヂオ	913.6	瀬川 深
Another	913.6	綾辻行人	円環のパラダイム	913.6	瀬尾つかさ
アカイロ／ロマンス4,5,6	913.6	藤原 祐	日曜日の夕刊	913.6	重松 清
天帝の愛でたもう孤島	913.6	古野まほろ	名前探しの放課後1,2	913.6	辻村深月
天帝のつかわせる御矢	913.6	古野まほろ	Akumaで少女	913.6	わかつきひかる
天帝のはしたなき果実	913.6	古野まほろ	Akumaで少女：嵐を呼ぶ転校生	913.6	わかつきひかる
俺の妹がこんなに可愛いわけがない4	913.6	伏見つかさ	ダブル・ジョーカー	913.6	柳 広司
たま・なま5,7	913.6	冬樹 忍	騎鯨エリと緋色の迷宮：英国亭幻想事件ファイル	913.7	秋月大河
Devil may cry1,2	913.6	後池田真也	ごはんのことばかり100話とちょっと	914.6	吉本ばなな
風花病棟	913.6	帯木蓬生	サムライガール1,2,3,4,5,6	933	Asai Carrie

■新着CD

What's jazz? -spirit-	akiko
Freedom	Dragon Ash
告白	チャットモンチー
ケツノポリス2	ケツメイシ
オール・ザット・アイ・アム	Joe
夢やぶれて	スーザン・ボイル
ノー・ライン・オン・ザ・ホライズン	U2
Past masters	Beatles
グレイティスト・ヒッツ	GRAND FUNK RAILROAD
LIVE1969	サイモン&ガーファンクル
エレメント・オブ・フリーダム：デラックス・エディション	アリシア・キーズ
ソウルブック	ロッド・スチュアート
フレイゼズ・フォア・ザ・ヤング	JULIAN CASABLANCAS
ザ・フォール：デラックス・エディション	ノラ・ジョーンズ
ブラック サマーズナイト	MAXWELL
八面体	マーズ・ヴォルタ
ベスト・オブ・マルコス・ヴァーリ1994-2008	マルコス・ヴァーリ
テラ・フリオサ：2007年作品	ジョパニ・ミラバッシ・トリオ
ハーレム・ブルース	フィアス・ニューボーン・Jr
何もなかったかのように：コム・シ・ドウ・リヤン・ネテ	カーラ・ブルーニ
ケアレス・ラヴ	マデリーン・ペルー
この素晴らしき世界	トニー・ベネット&K.D. ラング
BOX EMOTIONS	Superfly
シフォン主義	相対性理論
18時開演：LIVE at TOKYO INTERNATIONAL FORUM	吉田拓郎
アルベニス：組曲<イベリア>全曲 他	ラローチャ
The perilous night：Aki Takahashi plays John Cage	Cage John
12 etudes d'execution transcendante	Liszt Franz
Vladimir Horowitz：the Chopin collection	Vladimir Horowitz
Hommage a Messiaen	Messiaen Olivier
The Goldberg variations：BWV988	Bach Johann Sebastian

Sonatas for piano and violin	Mozart Wolfgang Amadeus
シンフォニエッタ：タラス・プーリバ	ヤナーチェク
Piano concertos nos. 20 & 21	Mozart Wolfgang Amadeus
マタイ受難曲：BWV244	Bach Johann Sebastian
Orchesterwerke	Schoenberg Arnold
夢見る魚	高橋アキ
シューマン：詩人の恋=Schumann：Dichterliebe	Schumann Robert
ヴォルフ歌曲集	Wolf Hugo
ライヴ・アット・レディング	ニルヴァーナ
ハイファイ新書	相対性理論
岡林信康コンサート	岡林信康
タイム・フライズ・ホエン・ユアー・ハヴィング・ファン	Robinson Smokey
レクイエム：我が心の美空ひばり	岡林信康
ザ・キャンプファイア・ヘッドフェイス	BOARDS OF CANADA
ユー・ガット・マイ・マインド・メスド・アップ	JAMES CARR
サンバ歌謡の女王	CARDOSO ELIZETE
アマン・イマン：水こそ命	TINARIWEN
ゆめのよる	高橋悠治
最後の三つのソナタ	Debussy Claude
ライヴ・イン・ロンドン	COHEN LEONARD

■新着DVD

愛を読むひと
ノウイング
リトル・ミス・サンシャイン
クレイマー、クレイマー=Kraimer vs. Kraimer
ココ・シャネル
吉本隆明語る：沈黙から芸術まで
THIS IS IT
X-men ZERO

図書委員会から

ブックハンティングについて

4年M組 中川 夏希



「本を読むのは好きですか？」

そう聞かれた時、あなたはどうか答えるでしょうか？

答えは肯定であったり、否定であったりあるいはマンガだけならなど、様々でしょう。でも、どんな人にも読んでみたいけれど買う程でもないなあと思う本があるのではないのでしょうか。そんな小さな欲求を叶えるためにこの学校ではブックハンティングというものを行っています。

ブックハンティングでは、1クラス1万円の上限で好きな本を購入できます。ただし、マンガや雑誌は購入できませんが、それ以外であればマイナーな作家の本でもどこかの先生の自費出版の本でも購入することができます。(ただ、学校で購入する前に確認のようなものが入るらしいのであまりにも変なものだと弾かれることもあるかもしれませんが)

ブックハンティングの参加はもちろん自由ですので多くの人に参加してくれることを楽しみにしています。ちなみに図書委員以外に参加者がいない場合、図書委員の個人的趣味により購入されます。

参加してみたいと思っている人はそのクラスの図書委員に聞か、もしくは図書館を訪ねてみてください。

(なかがわ・なつき)

読問キャンパスの図書館利用について

読問キャンパス図書館での図書等の貸出については、教職員は身分証明書、学生は学生証を持参し、利用ください。

新スタッフ紹介

図書館長	河野 通弘
図書館	樋口 涼子
	武内 志保
	轟 あさ子(夜間担当兼務)
夜間担当	木村 昌哉
	庄司 良太
	森澤 海里
	矢野 正人

どうぞ気軽に声をかけてください。

よろしくお祈いします。

編集後記

新しく香川高専になって2号目の図書館だより、新入生歓迎号、を発刊できました。新入生の皆さんをはじめ、全学生が新年度の新しい生活環境に緊張感をもって馴染んでいこうとしています。この時期、暢気なことを考えます。正門から建物まで、さらに正門から国道32号線までの道路の両端が桜並木であつたらどんなに心地よいだろうか。こんな妄想を浮かべるのは自分だけでしょうか。さて、頭をもとに戻して、やっていきましょう。(図書館長)